

子ども家庭支援センター整備計画の概要について

施設概要

所在地	善通寺市文京町二丁目2番2号
延床面積	1,162.51㎡
規模・構造	地上2階・RC造
施設内容	福祉センター・体育館
竣工年月	平成元年8月

コンセプト ～ きみとつながる。みらいがひろがる。 ～

◆ 出会う

- 子どもたちが「本が好き」、「読書が楽しい」と思えるよう、本に触れる機会の創出を図ります。
- 本の楽しさ、本の力、本の魅力に気づいたり、見つけたりすることができる場の創出を図ります。

◆ 育てる

- 本に触れ、未知の世界への好奇心や探求心、創造力をはぐくむことができる場の創出を図ります。
- こどもたちの素直なまなざしと感受性、これらを育てる場の創出を図ります。

◆ つながる

- 「本」と「人」がにつながる新しい読書のカタチを創出し、こどもたちの豊かな未来へとつながる道を応援します。
- 親子で遊べたり読書できる場の提供や、育ちあい、支え合う子育て支援の場づくりを目指します。

事業スケジュール

年 年度 月	2020年			2021年								2022年									
	10	11	12	令和2年度	1	2	3	4	5	6	7	8	令和3年度	9	10	11	12	1	2	3	
子ども 支援セ ンター 家 庭				設計者 選定	基本・実施設計			施工者選定	施工												

運営方針

◆ 蔵書構成

- 乳幼児から小学校低学年児童とその保護者をメインターゲットとします。

◆ 運営方針

- 施設運営における長期的な視点、柔軟な発想や対応の観点から「指定管理者」による運営とします。

施設の構成

子ども・家庭支援センター

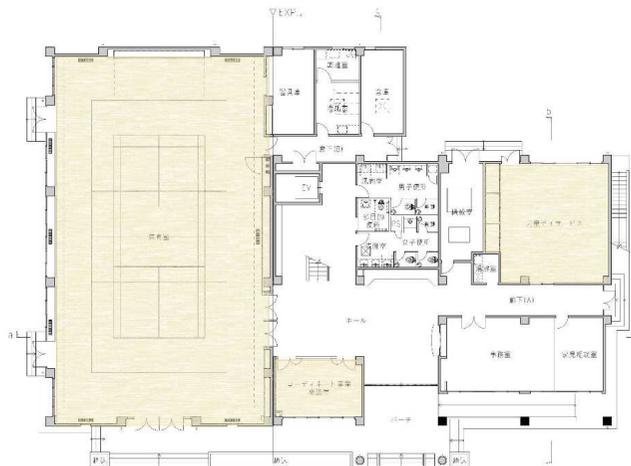
すべての子どもの健やかな成育を切れ目なく支援する子ども・家庭・地域の子育て機能の総合支援拠点として、センター内に子育て支援サービス向上のための（仮称）子どもライブラリーを新たに整備します。

（仮称）子どもライブラリー

・親子で読書したり、子どもが遊びながら本にふれあえる空間を創出し、保護者の交流の場として、また、子どもの身近に本のある環境を整え、子どもの読書活動を推進していく場所として位置づけます。

・本を通じて、家庭や学校、地域で様々な人と出会い、お互いの学びを深めていく。心がワクワクする新しい読書のカタチを提案します。

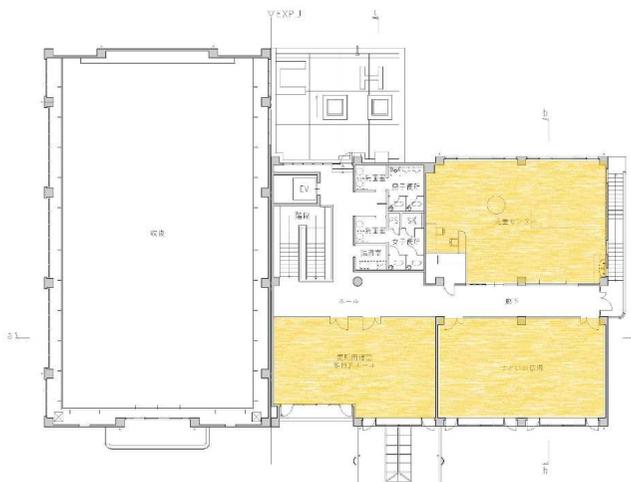
フロアゾーニング案



◆ 1階_（仮称）子どもライブラリー

【機能】

- ・ひとをつなぐ交流の場
- ・ひとを育てる場
- ・ひとりひとりに向き合う場
- ・居心地のよい場
- ・総合相談機能



◆ 2階_子育て広場・児童デイサービス事業

【機能】

- ・子育て支援サービス機能
- ・地域の子育て支援機能
- ・専門相談、援助機能